

均等推進企業部門 愛知労働局長優良賞

株式会社デンソー (取締役社長 加藤宣明)

刈谷市昭和町1丁目1番地

業種 輸送用機械器具製造業

労働者数 43,326名(うち女性6,150名)

1 社の方針としてのポジティブ・アクション

2006年12月に、ポジティブ・アクションに取り組むことを社長からメッセージとして発信し、2007年1月から人事部にダイバシティグループを設けて、女性の活躍推進のための年度計画を作成して女性の活躍推進に取り組んでいる。2007年のデンソーグループ方針の中で、ポジティブ・アクションに取り組むことを明確化し、全社員に周知した。ホームページ、社内報にもポジティブ・アクションの取組や、活躍する女性社員を掲載して周知を図っている。

また、全女性社員や一部管理職などを対象に女性の活躍推進に関するアンケートを実施し、女性の活躍を阻む要因や働く上での問題点、会社に望むことについて意見を聴取し取組の参考としている。

各部署から選抜した女性社員とその上司を対象とした「女性フォーラム」を2006年から毎年開催し、ポジティブ・アクションについて社員の意識啓発を図っている。

2 採用拡大について

事務系総合職女性の採用割合を30%程度にすることを目指し、学生向け企業概要の冊子やホームページ上で、ポジティブ・アクションや、活躍する女性社員の紹介をする等、女性の応募拡大につながるような取組を積極的に推進している。

3 職域拡大について

2010年時点で、全部署に女性総合職を配置することを目標に掲げる。特に、これまで女性のいなかった現場に近い職場である「生産管理」や「購買」等にも女性を配置し、定期的に配属者本人・上司のフォローを行いながら、定着率の向上にも努めている。

自己申告制度を導入しており、評価基準を社員に明確に示し、社員が自己の能力や評価について確認出来るようにしている。また、社内公募制度を導入し、社員が配置を希望する職や仕事に応募できるようにし職域拡大を図っている。これらの取組の結果、女性の総合職の割合が、2006年4月の305名(2.3%)から、2008年4月は377名(2.6%)に増加している。

4 管理職登用について

女性管理職を2010年までに段階的に増加させることを目指しており、各職場の人事担当者に、昇進・昇格において公正な評価をするよう、評価者研修を実施している。その結果、2005年の女性の係長クラス63人(0.62%)、女性の課長クラス8人(0.17%)、から2007年の女性の係長クラス84人(0.78%)、女性の課長クラス13人(0.25%)に増加した。

5 職場環境風土改善について

仕事と育児の両立を目指す女性の定着を促す施策として、グループ4社と共同で、事業所内託児施設5箇所の運営を行うと共に、育児休職者に対しては、ワーキングマザー同士のネットワーク形成を支援し、復職への意識を高める為の交流会を開催している。また、会社ホームページや社内報で両立支援制度や男性の育児休職者の事例を紹介して仕事と家庭の両立しやすい環境整備、風土改善に取り組んでいる。

管理職に対しては、昇格者を対象にしたダイバーシティ研修において、意識改革や公正な機会提供・社員の育成を促している。

問い合わせ窓口 TEL 0566-61-5504

株式会社デンソー 人事部 ダイバシティグループ 小野 仁三